

腎臓疾患および体液制御の異常の診断、治療のために受診中あるいは受診経験のある患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に対するご協力をお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター腎臓内科では、上記の病気で受診された方の検体や診療情報（カルテ情報）を使用し、東京医科歯科大学を代表機関とする多施設共同臨床研究に参加いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはありません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

腎臓疾患および体液制御の異常に関わる危険遺伝子及び遺伝子変異の同定

【研究の背景と目的】

この研究の目的は、多くの方がかかる各種の腎疾患について、人生まれながらの体質（遺伝素因）と生活習慣などの影響（環境因子）が、この病気の発生にどのように影響しているかを調査し、病気の予防や早期治療に結び付けようとする事です。生まれながらの体質を調べるために、血液から取り出した遺伝子を調べることとなります。

【対象となる方】

遺伝性腎疾患が疑われる患者で、2014年4月1日から2020年9月30日の間に腎生検時に研究用の血液の保管に同意された方

【使用する検体・診療情報】

使用する検体・診療情報は以下の通りです。

血液

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理検査）

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院11月臨床研究倫理審査委員会承認日から2022年3月31日まで実施され、全国で2000名の患者さんにご協力いただく予定です。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除して使用いたします。また、使用した検体やカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

収集したデータは、個人が特定できないように通し番号など付記したのち、郵送により東京医科歯科大学医学部へ送付し、研究代表者の厳重な管理のもとで保管され、解析が行われます。

【結果の公表】

この研究の研究成果は国内外の腎臓学会で発表、投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究代表者】

東京医科歯科大学医学部大学 腎臓内科 内田信一

【共同研究機関】

別紙添付

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 腎臓内科 川本進也（准教授）

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター 腎臓内科 担当者：川本進也（准教授）

電話番号：048-965-9134（医局直通）（平日 9：00～17：00）

以上